

「できるバイヤー」への第一歩

新人・新任バイヤーのための  
調達業務基礎知識

日時

2024年 2月 19日(月) 10:00~17:00

会場

東京・平河町近辺の会議室

講師

MCIバリューコンサルティングサービス(株)

シニアコンサルタント

近藤 學氏



1970年、ソニー(株)入社。量産工場を皮切りに、一貫してモノづくり現場を歩む。IE、VAによる「製造の機能的改善アプローチ」による生産性向上、ならびに不良対策法の開発・運用による品質改善(再発防止)活動に取り組む。

1988年、資材本部に移り、資材人事・研修、企画・業務畑を歩み、2002年よりコンポーネントビジネス部門プロキュアメント推進室長として、購買部門の企画管理・業務・試作購買の統括職務に携わる。

2007年、ソニーを退職し独立、現在は製造(モノづくり)・購買分野のコンサルタントとして活動中。

著書：・MFCA(マテリアルフローコスト会計)の適切な導入・運用法と最新の活用事例

(日刊工業新聞社「工場管理」:2011年10月号掲載)

・モノづくり企業における人材育成のあり方(Business Report:りそな総合研究所)

など多数

## 「経営に直結」した強い購買のための、早期戦力になる!

製造業において購買部門の果たす役割は重要です。原価低減による利益創出、新技術・新調達先の開拓による自社製品の競争力向上、調達における最適Q・C・Dの実現とリスク管理など、**経営に直結した課題の達成**が期待されます。また、こうした課題達成には、調達先との良きパートナーシップ・信頼関係が不可欠です。社外との接点である購買業務に従事する者は、**誠実・公正であることに加え、法の遵守やビジネスマナー**も求められます。当セミナーでは、このように重要かつ多様な購買業務に配属された新人・新任バイヤーが、早期に戦力化していく上で必要な基礎的な考え方や行動規範を学びます。元ソニー(株)の調達部門で、調達系人材の教育・育成経験を有する講師による実践的な解説ですので、**調達・購買業務を基本から学べるセミナー**です

参加対象： 調達・購買 新任担当者、 調達人財育成担当者 等

## 調達のプロへの第一歩を踏み出しましょう。

このセミナーでは、調達、価格交渉、リスク管理まで、バイヤーの基礎知識を体系的に学びながら、実践的なスキルやマインドセットを醸成します。講師の豊富な経験に裏打ちされたノウハウを分かりやすくお伝えし、成功への鍵を握る手助けをします。同じ志を持つ仲間たちとの、ネットワーキングの場としても最適です。未来のトップバイヤーになるためのステップを踏み出し、お役立ち情報とスキルを手に入れるチャンスです。皆様のご参加をお待ちしております。

## プログラム

### 1 購買部門の役割・機能

- 1 購買部門の位置づけ・機能
- 2 購買業務の役割・責任・権限

### 2 バイヤーに求められる基本姿勢・知識

- 1 バイヤーに求められる基本姿勢
- 2 バイヤーに必要な知識・能力
- 3 購買倫理

### 3 最適QCDの実現

- 1 Quality (品質)
- 2 Cost (価格)
- 3 Delivery (納期)

### 4 調達先の評価・選定

- 1 どのように何を評価するのか
- 2 絶対評価
- 3 経営評価
- 4 e+ Q・C・D・S+E+Tの評価
- 5 CSR評価
- 6 調達先の現場を見る

### 5 調達リスクの管理

- 1 調達リスクの内容と考え方
- 2 日常業務でのリスク対策
- 3 調達先の倒産リスク対策

### 6 調達品の価格査定・コスト分析

- 1 価格査定の方法（見積書の査定）
- 2 価格の構成要素とコスト分析
- 3 見積書査定のポイント

### 7 下請取引と下請法の要点

- 1 下請け取引とは
- 2 4つの義務と11の禁止事項
- 3 実務上の留意点と順守体制

### 8 調達業務と契約

- 1 法令・社会規範
- 2 資材調達業務と契約
- 3 各種の契約書とその機能

質疑・応答

## 受講料

※ 1名様につき 税込み・テキスト代込み

日本ならびに 他地区IE協会会員	日本生産性本部 賛助会員	一般
39,600円	46,200円	52,800円

## 申込方法

ホームページからお申込みください。 <https://www.j-ie.com/seminar>



日本インダストリアル・エンジニアリング協会

〒102-8643 東京都千代田区平河町2-13-12

TEL 03-3511-4062 FAX 03-3511-4069

E-mail [jiie@j-ie.com](mailto:jiie@j-ie.com) <https://www.j-ie.com/>

担当  
斉藤